

# 東部土木復旧・復興だより

## 第1号



平成24年7月6日発行 宮城県東部土木事務所

宮城県土木部では、社会資本再生・復興計画アクションプランを策定し、平成27年度までの災害復旧とまちづくりを支援する復興事業に取り組んでいます。

今回、「見える復興 見せる復興」として、県内でも特に甚大な被害を受けた東部土木事務所管内の復旧・復興事業の進捗状況等を、積極的に情報発信することとし、これまでの「東部土木だより」を改め、「東部土木復旧・復興だより」を発信することとしました。

### 1. 災害復旧事業の進捗状況

	事業箇所数			着手率		事業費(億円)			着手率
	全体	事業中	うち完了			全体	事業中	うち完了	
道路関係	591	214	5	36%	道路関係	481	89	1.4	18%
河川関係	63	29	1	46%	河川関係	1,279	29	1.5	2%
合計	654	243	6	37%	合計	1,760	118	3	7%

### 2. 道路災害復旧事業関係

当事務所管内の県管理道路の東日本大震災に係る被害は591箇所、481億円となっております。このうち、2ページに示しました214箇所について、事業に着手しており、うち5箇所で完了しています。まちづくり計画等と事業調整が必要な箇所以外は、今年度内に完了させます。

#### ○(主)河北桃生線 福地道路災害復旧事業完了

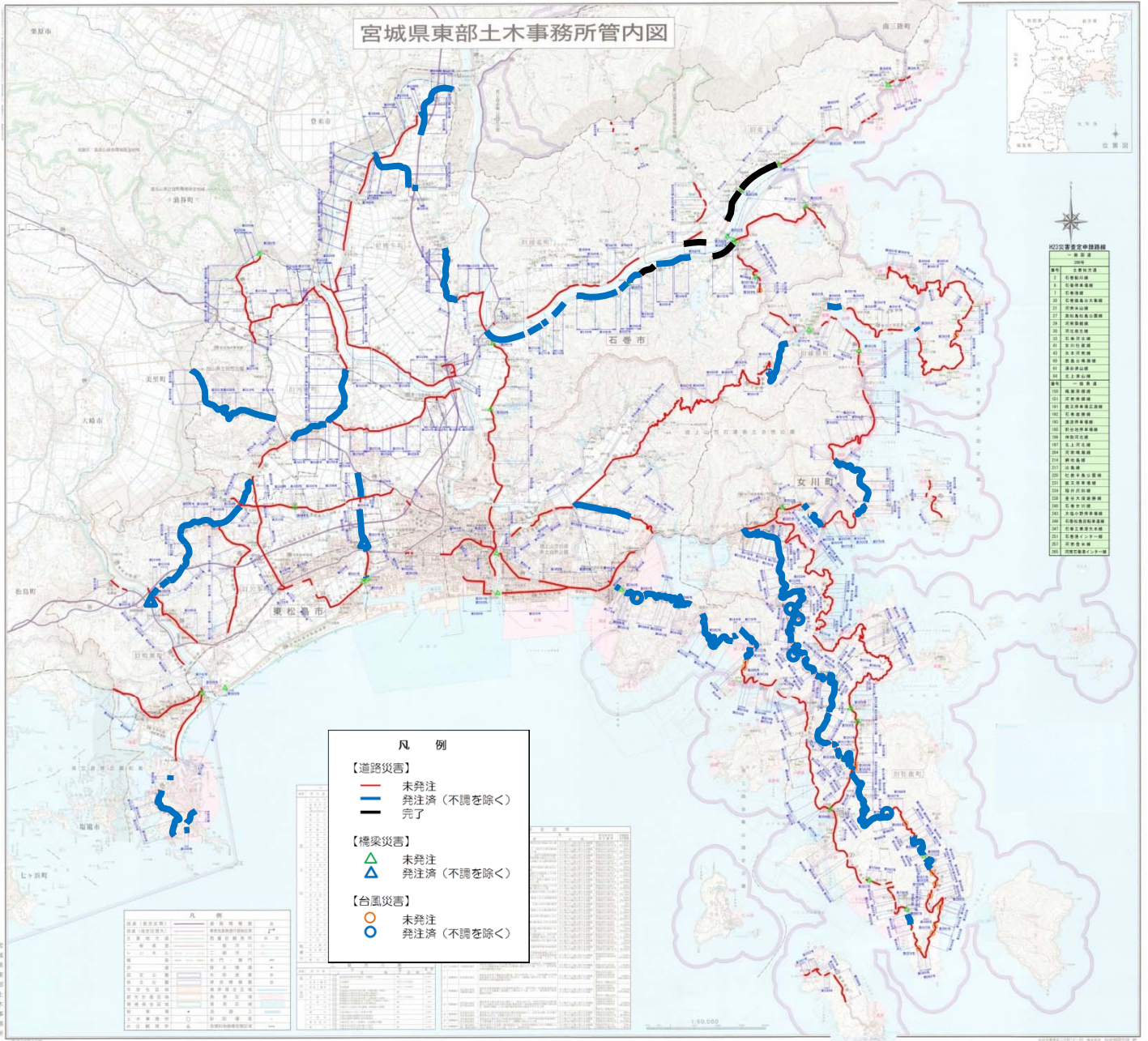
(主)河北桃生線石巻市福地地内の路面の災害復旧事業が完了しました。



※) 今後、災害復旧事業が本格化すると、地域の皆様にご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

# 道路関係災害復旧事業箇所図

平成24年6月末時点





### 3. 河川・海岸関係

当事務所管内では、河川・海岸施設の被害が大きく、被害額は62箇所、1279億円で、管内の県管理施設の被害額の72%を占めており、大津波による沿岸部での被害がいかに甚大であることが分かります。

#### ○定川災害復旧事業概要説明会を開催します。

定川は東北地方太平洋沖地震による津波により、堤防が決壊するなど甚大な被害を受けましたが、復旧方針が決定したことから、7月18・19日に沿川の方々を対象とした災害復旧事業概要説明会を開催します。

#### ◆事業概要看板の設置

※)7月10日頃に看板が設置されます。

#### ○白浜海岸の本格復旧

白浜海岸は東北地方太平洋沖地震による津波により、防潮堤が流出しました。これまで、復旧計画について地域の方々に説明し、完成のイメージを現地に示しました。

#### ◆事業概要看板の設置




■津波により右岸堤防が決壊



■完成のイメージ

※)現地に丁張を設置しました。



■津波により被災の状況

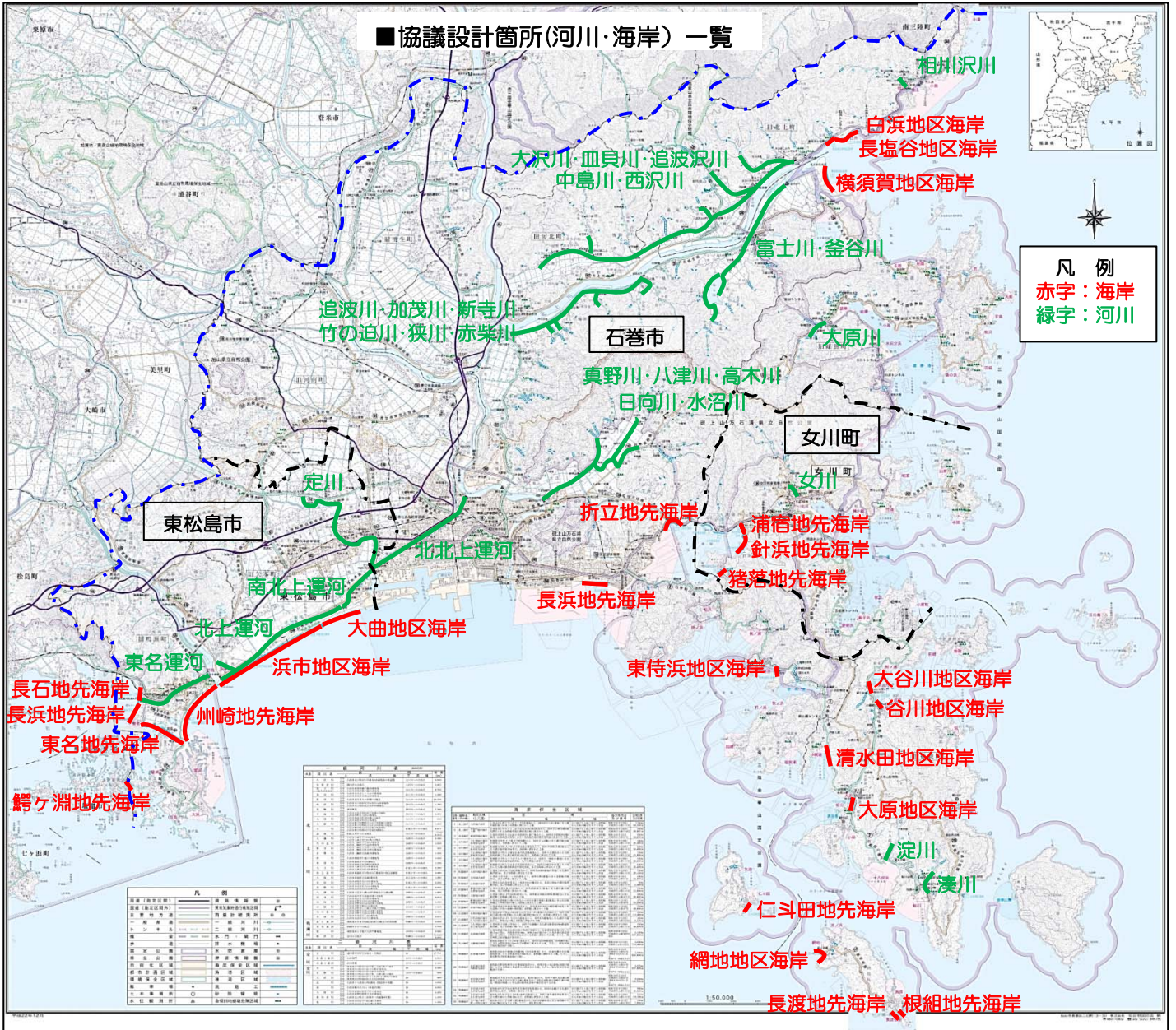


■完成のイメージ

※)現地に看板と丁張を設置しました。



# 河川・海岸関係災害復旧事業箇所図



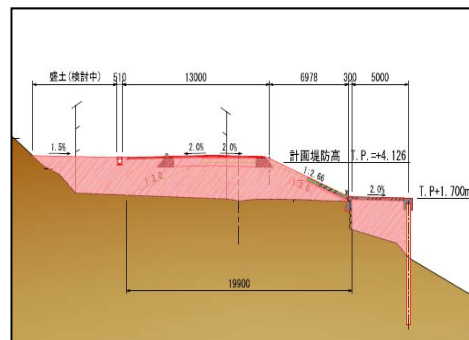


## 4. 復興道路事業

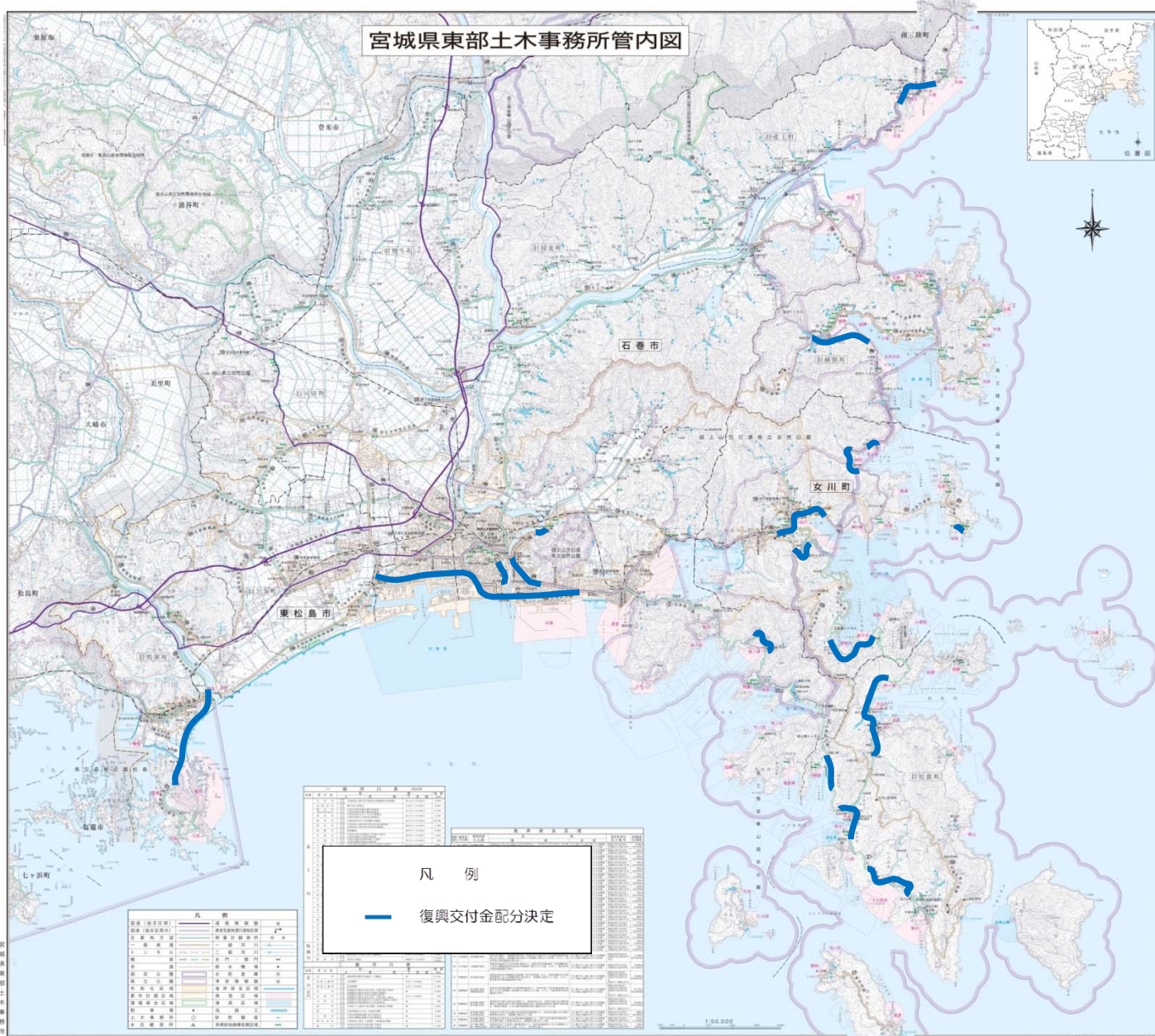
まちづくりを支援する当事務所管内の県管理の復興道路に対して、これまで、9路線23箇所にて約75億円の復興交付金が配分されました。今後、各市町の計画に基づき、必要となる復興道路の整備を進めてまいります。

### ○(一)石巻雄勝線 石巻市藤巻地区地元説明会

(一)石巻雄勝線の石巻市藤巻地区については、国が行う旧北上川の災害復旧事業にあわせて道路の整備を行うこととしており、6月25日に開催した2回目の説明会で、地元の方々の了解をいただきました。



## 復興道路箇所図



○問い合わせ先 宮城県東部土木事務所 企画担当チーム TEL:0225-95-1151  
<http://www.pref.miyagi.jp/et-dbk/> E-mail: [et-dbk@pref.miyagi.jp](mailto:et-dbk@pref.miyagi.jp)